

【第1号議案】

## 平成23年度 事業報告

### 1. 事業部門(平成23年11月1日～平成24年3月31日)

当財団は、平成2年(1990)4月1日に(財)フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団として設立されて以来、本年11月で満22年を迎えました。これまでは、本格的な高齢社会の到来を控え、また国民のニーズの高度化、多様化に対応するために良質の医療を効率的に提供するためのシステムづくりが重要なことから、在宅でも医療が出来る環境の整備を図り、医療供給を施設中心から在宅中心へと転換する観点から、在宅ケアを推進していくために研究や事業助成を中心に助成事業に努めてまいりました。

これらの情報を出版物「ふれあいの輪」やホームページ等で公開、外部機関に対するデータ提供を行うことにより、助成を必要としている諸団体・個人への必要な情報を提供し、併せて、調査・研究事業の分野においても、質、量の両面で向上を図り調査研究の成果を関係諸団体に対し提供し、わが国の在宅推進に寄与し、広く社会へ財団の社会的役割を発信してまいりました。

当財団は平成23年11月1日に公益財団法人へ移行して以降、平成23年度は公益財団法人としての実質的なスタートの年になりました。しかしながら、期中の途中認定ということで実際の事業展開は実施できず、旧財団の年度予算を消化する年度という状況でありました。

従いまして、当公益財団としての本格的な事業については、平成24年度が本来のスタートを年になるものと判断いたしております。

#### [1]公益目的事業

##### (1)研究事業助成事業 (公1:在宅ケアに関する研究及び事業に対する助成事業)

在宅ケア推進の一環として、研究助成・事業助成を行い、もって国民医療・福祉の向上に寄与するものであり、基本的には、在宅での医療機器、福祉用具を使用しての研究及び事業であります。

「平成23年度の研究、事業助成」につきましては、既に実施済みのため今年度における事業項目はございません。

※ご参考として結果報告

実施時期:平成23年4月20日～平成23年6月30日(応募期間)

応募総数: 45件 採用件数: 11件 助成金総額: 5,096,000円

助成金累計総額: 376,005,000円

平成 23 年度〔第 22 回〕研究助成・事業助成採用者一覧

■ カテゴリー分類・・・全 11 件(研究 9 件/事業 2 件)

① 高齢者や障害者(児)の自立支援、在宅重視、リハビリテーション活動に関する研究・・・1件

| 申請者所属名所               | テーマ   | 金額        |
|-----------------------|---|-----------|
| ヒルサイトクリニック<br>院長 瀬川 浩 | 認知症者と地域社会とのコミュニケーションを促すための双方<br>向画像提供技術に関する研究 | 500,000 円 |

② 在宅医療機器・介護福祉機器・リハビリテーション機器の開発に関する研究・・・・・・・2件

|                                    |                                     |           |
|------------------------------------|-------------------------------------|-----------|
| 有限会社もものは<br>看護師 松浦久美子              | タブレット型端末を利用したコミュニケーションの開発           | 500,000 円 |
| 金沢大学大学院医学<br>系研究科保健学専攻<br>大学院 京田 薫 | ベッドの高さ調整によるオムツ交換時の腰背部への力学的負<br>荷の検証 | 400,000 円 |

③ 訪問看護ステーション及び地域包括ケア・在宅介護支援センターへの機能拡大に関する研究・1件

|                           |   |           |
|---------------------------|---|-----------|
| 白十字在宅ボランティアの会<br>理事長 秋山正子 | 在宅医療・看護・介護・福祉サービス連携を含む地域あんし<br>ん総合相談システムの実現 | 500,000 円 |
|---------------------------|---|-----------|

④ 在宅で生活する支援サービスの質の向上に関する研究・・・・・・・1件

|                                    |  |           |
|------------------------------------|--|-----------|
| 高知県立大学大学院<br>健康生活科学研究科<br>大学院 佐東美緒 | NICU を退院したこどもを育む家族の在宅生活を支援する訪<br>問看護師の看護介入方法の検証とガイドライン | 370,000 円 |
|------------------------------------|--|-----------|

⑤ 難病やがん末期の在宅医療・看護・介護支援強化に関する研究・・・・・・・1件

|                          |                                       |           |
|--------------------------|---------------------------------------|-----------|
| フリートナ文化研究財団<br>研究員 大野 知代 | 命を支える看護師の死生観に関する研究<br>ードイツの看護師を対象としてー | 350,000 円 |
|--------------------------|---------------------------------------|-----------|

⑥ 医療機関から在宅医療、看護総合連携と福祉用具等の活用に向けての研究・・・・・・・1件

|                          |                                   |           |
|--------------------------|-----------------------------------|-----------|
| 順天堂大学保健看護学部<br>教授 美ノ谷 新子 | がん終末期患者の在宅移行時から行う介護支援専門<br>員の連携パス | 500,000 円 |
|--------------------------|-----------------------------------|-----------|

⑦ 震災における介護に関する研究・・・・・・・2件

|   |   |           |
|---|---|-----------|
| 東京有明医療大学<br>准教授 千葉喜久也                       | 岩手県三陸地域における震災時の介護利用者の実<br>態と介護支援のあり方    | 500,000 円 |
| 独立行政法人国立病<br>院機構西多賀病院<br>医療社会事業専門員<br>鈴木 茉耶 | 在宅医療患者が使用する電動ベッドの停電時における使用<br>方法の検討について | 496,000 円 |

|            |             |
|------------|-------------|
| 研究助成 合計 9件 | 4,116,000 円 |
|------------|-------------|

①高齢者や障害者(児)・在宅ケア推進関連事業.....1件

|                          |   |           |
|--------------------------|---|-----------|
| 社会福祉法人みちのく会<br>理事長 関口 知男 | 地域の中で高齢者や障害を持つ人たちを支えるための技術を学び、地域での支え合いと共生・協働の地域づくりを行う。その為、核となるボランティア活動センターを立ち上げる。 | 500,000 円 |
|--------------------------|---|-----------|

②介護予防に関する新メニューの展開事業.....1件

|                                      |   |           |
|--------------------------------------|---|-----------|
| NPO 法人認知症の人とみんなのサポートセンター<br>代表 沖田 裕子 | 認知症の人のためのアートワーク手法活用事業、アートワークの手法を使って絵を描くことで、認知症の人や高齢者の自信回復を目指し、生き生きとした在宅生活を送れるように支援する。また、その手法をディサービス職員が活用できるように支援する。 | 480,000 円 |
|--------------------------------------|---|-----------|

|        |    |     |             |
|--------|----|-----|-------------|
| 事業助成   | 合計 | 2件  | 980,000 円   |
| 研究事業助成 | 合計 | 11件 | 5,096,000 円 |

(2)教育研修事業〔公2:在宅ケア関連サービスに関する、人的育成を図るために教育研究事業並びにセミナーを通じての啓蒙活動事業〕

1)福祉用具専門相談員指定講習会並びに福祉用具プランナー研修会の実施

①福祉用具専門相談員講習会及び福祉用具供給事業従事者研修会の開催

日時:平成23年11月14日〔月〕～19日〔土〕 6日間 50時間

場所:新宿スクエアタワー会議室 「新宿区西新宿6丁目 22-1」

メディアボックス 会議室 「新宿区西新宿 1-9-18」

参加者: 22名

科目:医学の基礎知識・介護場面における福祉用具の活用・介護に関する基礎知識・介護技術・老人保健福祉制度の概要・高齢者の心理・職業倫理他

②福祉用具プランナー研修会の開催 100.5時間

日時:平成23年11月18日〔金〕～平成24年1月18日〔水〕eラーニング期間

平成23年12月15日〔木〕～17日〔土〕 3日間 前期集合研修

平成24年 1月19日〔木〕～21日〔土〕 3日間 後期集合研修

場所:株式会社ウイズ 会議室 「大阪市西区立売堀 1-9-33」

参加者:41名

科目:住宅改造各論・対人援助技術・構造とメンテナンス・床ずれ防止関連用具  
高齢者の身体特性・起居、排泄、移動、入浴、移乗関連用具・最新情報  
職業倫理・福祉用プランニング演習他

## 2) 研修会〔講演会〕の実施

セミナー啓蒙活動では、ホームケアを目指したテーマを取り上げ高齢者が必要とするニーズを捉え、医療・看護・介護に関連した利用者の目線に立って情報提供を行い、又、それを支える専門職の方への現任教育として講演会等を実施しております。

| 回数 | 日時及びテーマ   | 場所       | 参加人数 |
|----|---|----------|------|
| 1回 | 平成23年11月2日(水)   | 岡山県岡山市   | 153名 |
|    | 「テーマ」介護保険法改正とケアマネジメントの方向<br>講師:桜美林大学大学院 教授 白澤 政和 先生   |          |      |
| 2回 | 平成23年11月8日(火)   | 神奈川県横浜市  | 160名 |
|    | 「テーマ」介護保険法改正とケアマネジメントの方向<br>講師:桜美林大学大学院 教授 白澤 政和 先生   |          |      |
| 3回 | 平成23年11月15日(火)  | 東京都杉並区   | 87名  |
|    | 「テーマ」第一部介護保険法の方向と課題<br>講師:社会福祉法人浴風会理事長 京極 高宣 先生<br>第二部ターミナルケア〔看取り〕について<br>講師:あすか山訪問看護ステーション副所長 福田 美紀 先生 |          |      |
| 4回 | 平成23年11月22日(火)  | 東京都小平市   | 55名  |
|    | 「テーマ」在宅介護へ向けての退院調整と連携<br>講師:日本赤十字看護大学 准教授 福井 少紀子 先生   |          |      |
| 5回 | 平成24年2月10日(金)   | 神奈川県川崎市  | 48名  |
|    | 「テーマ」ターミナルケアについて<br>講師:あすか山訪問看護ステーション副所長 福田 美紀 先生   |          |      |
| 6回 | 平成24年2月13日(月)   | 群馬県高崎市   | 43名  |
|    | 「テーマ」認知症に係わる病態とケアについて<br>講師:群馬大学大学院 教授 山口 晴保 先生   |          |      |
| 7回 | 平成24年2月20日(月)   | 静岡県浜松市   | 106名 |
|    | 「テーマ」介護保険法改正について<br>講師:株式会社シルバー産業新聞社編集長 安田 勝紀 先生  |          |      |
| 8回 | 平成24年2月28日(火)   | 埼玉県さいたま市 | 128名 |
|    | 「テーマ」介護保険法改正のポイントと課題<br>講師:桜美林大学大学院 教授 白澤 政和 先生   |          |      |
| 9回 | 平成24年3月2日(金)  | 広島県広島市   | 284名 |
|    | 「テーマ」介護保険法改正のポイントと課題<br>講師:桜美林大学大学院 教授 白澤 政和 先生   |          |      |

|     |   |         |      |
|-----|---|---------|------|
| 10回 | 平成24年3月8日(木)  | 大阪府高槻市  | 163名 |
|     | 「テーマ」<br>第一部法改正とケアマネジメント手法<br>講師:桜美林大学大学院 教授 白澤 政和 先生<br>第二部ターミナルの利用者様の支援を支える<br>講師:高槻赤十字病院 看護師 原田 かおる 先生<br>講師:ゆい訪問看護ステーション所長 西本 典子 先生<br>講師:介護支援専門員 森 安美 先生 |         |      |
| 11回 | 平成24年3月13日(火)   | 福岡県北九州市 | 223名 |
|     | 「テーマ」介護保険法改正のポイントと課題<br>講師:桜美林大学大学院 教授 白澤 政和 先生   |         |      |
| 12回 | 平成24年3月14日(水)   | 大阪府大阪市  | 185名 |
|     | 「テーマ」介護保険法改正のポイントと課題<br>講師:桜美林大学大学院 教授 白澤 政和 先生   |         |      |
| 13回 | 平成24年3月14日(水)   | 新潟県新潟市  | 158名 |
|     | 「テーマ」介護保険法改正の方向と課題<br>講師:淑徳大学 准教授 結城 康明 先生  |         |      |

### (3) 支援助成事業

〔公3:在宅ケアの対象となる高齢者や難病のこどもたち等への組織に対する支援助成事業〕

#### ①健康生きがい学会への助成支援事業

健康と安心、そして生きがいに充ちた高齢期を迎えることは万人の願いであり、全ての高齢者に健やかな老いを保障することは老人福祉の究極的な目的といえます。そこで、高齢者が健康で安心に加えて、生きがいのある人生を送るために、国、地域、社会、そして私達1人ひとりがどのように対応していくべき意を尽くしていくために「健康生きがい学会」が創設されています。このことは、高齢社会の発展と向上に寄与していくことに対し、支援助成を行ってまいります。

- ・ 平成23年11月23日(水) 東京大学において第2回健康生きがい学会開催
- ・ 基調講演 聖路加国際病院理事長 日野原 重明 先生

②難病こども支援全国ネットワークが主催する活動に対し後援し助成を行っている。

各種活動内容としては

- ・ 病気や障害のある子の家族を対象とした相談事業
- ・ 家族同士の交流の場を提供するサマーキャンプ事業
- ・ 親の会活動を支援する事業
- ・ 講演会、研修会など病気や障害のある子を理解するための事業
- ・ 社会教育・広報活動・ボランティア希望の方へ並びに活動支援事業

## [2]収益目的事業

[収1:在宅ケアに関連した、医療、介護、看護分野のニーズを捉え小冊子の発行事業]

1)季刊誌「ふれあいの輪」を収益事業として、会計区分しております。

高齢者が安心して在宅生活を送り、住み慣れた我が家で再起を迎えることは、誰もが望むところである。そのためには社会資源に活用したネットワークの構築と情報の共有化が不可欠である。季刊誌「ふれあいの輪」の配布ターゲットは、医療、看護、介護を含む幅広い分野の皆様に配布を行っております。

1. 医療、看護、介護の専門分野の方に執筆をお願いして発行し、社会の動向を踏まえた最新情報を掲載し一般国民の皆様にも提供しております。
2. 1年4回の発行(春、夏、秋、冬)1回の発行部数12,650部  
※今、決算では、冬(12月10日)、春号(3月10日)の発行になります。

|                      |  |
|----------------------|--|
| No.163<br>2011.12.10 | トップインタビュー<br>プログラムさえ整っていれば<br>ホスピスケアは自宅でもできます<br>特集:高齢者介護現場での感染症対策<br>集団感染を未然に防ぐための<br>具体的な予防措置とは                  |
| No.164<br>2012.3.10  | トップインタビュー ナイチンゲール記章受章記念座談会<br>“21世紀は看護の時代”<br>病院看護から在宅・地域看護へ<br>特集:介護保険改正情報<br>平成24年度介護報酬改定で、<br>ケアマネジャーの仕事はどうなる!? |

3. 配布先については、購入事業者(全国60箇所の営業所へ配布)を行い、各医療、看護、介護関連施設並びに一般の方々へ配布を行っております。

## 2. 管理部門

平成23年度の当財団管理部門の概要につきましては、以下の通り報告いたします。

### [1] 許認可事項

なし

### [2] 会議開催状況

理事会、評議員会、企画委員会等の開催状況は次の通りです。

#### (1) 理事会

臨時理事会(平成24年1月30日)

第1号議案 「平成23年度(平成23年4月～10月)事業報告及び決算承認の件

第2号議案 「評議員会の臨時評議員会の招集について」

報告事項 1. 公益法人への移行について

「認定書関係資料他」

「移行認定資料一欄他」

第1回定時理事会(平成24年3月2日)

第1号議案 「平成24年度事業計画

第2号議案 「平成24年度収支予算書」

第3号議案 「評議員会の第1回評議員会の招集について」

報告事項 1. 3月度行事予定表

報告事項 2. 「役員[理事、監事]の任期について」

「寄附税制について」

「個人都民税の寄附金税額控除に係る事務の協力について」

#### (2) 評議員会

臨時評議員会(平成24年1月30日)

第1号議案 「平成23年度(平成23年4月～10月)事業報告及び決算承認の件

報告事項 1. 公益法人への移行について

「認定書関係資料他」

「移行認定資料一欄他」

報告事項 2. 評議員会の期間短縮同意書について

第1回定時評議員会(平成24年3月12日)

第1号議案 「平成24年度事業計画

第2号議案 「平成24年度収支予算書」

報告事項 1. 3月度行事予定表

報告事項2. 「評議員の任期について」

「寄附税制について」

「個人都民税の寄附金税額控除に係る事務の協力について」

### (3)企画委員会

季刊誌「ふれあいの輪」春号企画委員会(平成24年2月29日)

① 第164号の掲載内容の検討

② 各頁の進捗状況報告会